

船工第 662 号  
令和 7 年 4 月 3 日

会 員 各 位

一般社団法人日本舶用工業会  
専務理事 澤 山 健 一  
(公 印 省 略)

令和 7 年度 英文広報誌「JSMEA NEWS」掲載記事募集について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

当工業会の事業運営につきましては、平素から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当工業会では我が国舶用工業の広報の一環として、英文広報誌「JSMEA NEWS」を日本財団助成事業として年 2 回発行しております。刊行物は、世界各国の船主・設計会社、造船所、大学など幅広く海事関係者に電子送付するとともに、当工業会が参加する海外展示会や海外で開催するセミナーにおいては来場者に紙面冊子として配布をして行っています。

今年度も年 2 回 (No. 130 号は 8 月末頃・No. 131 号は来年 2 月末頃) の刊行を予定しており、当広報誌内に掲載する会員企業製品広告記事の募集を致します。

製品広告掲載をご希望の場合は別紙募集要領をご一読の上、来る 5 月 30 日 (金) までに下記担当者宛に E-mail にてお申し込み下さいますよう、よろしくお願ひいたします。

敬具

〔申込先及び問い合わせ先〕

一般社団法人日本舶用工業会 業務部 担当：石田・山口

E-mail: [ishida@jsmea.or.jp](mailto:ishida@jsmea.or.jp), [yamaguchi@jsmea.or.jp](mailto:yamaguchi@jsmea.or.jp)

住 所：〒105-0001

東京都港区虎ノ門 1-13-3 東洋共同ビル 5 F

電 話：03-3502-2041

## <JSMEA NEWS 募集要領>

1. 電子送付数：約 3,793 通／1回 (2025 年 3 月 26 日時点)

(各国の送付先数内訳)

- 1. シンガポール：334名
- 2. EU：173名
- 3. 香港：286名
- 4. GCC 諸国（中東）：512名
- 5. フィリピン：330名
- 6. マレーシア：174名
- 7. 台湾商船：418名
- 8. 台湾漁船：229名
- 9. USA（オフショア）：269名
- 10. トルコ：505名
- 11. インドネシア：360名
- 12. ギリシャ：47名
- 13. ベトナム：86名
- 14. 中国：70名

※より詳細な情報をお知りになりたい方は、事務局にお問合せ下さい。

2. 発行回数：2回／年 (8月末・2月末頃配信)

3. 配付先：

- ・当会で主催したセミナーや展示会にて訪問された顧客
- ・送付希望社

配信を希望する顧客がおりましたら、次の URL からご入力をお願い致します。  
(<https://www.jsmea.or.jp/en/news/jsmea-news/>)

4. 募集社数：計 10 社 (No. 130 号 5 社 / No. 131 号 各 5 社)

※先着順とし、計 10 社に達した時点で募集を終了いたします。

※昨今、応募社数が増えておりますので、早めにお願い致します。

5. 募集内容：A4 サイズ 1 ページ (別添サンプル記事をご参照ください)

A4 に収まれば、デザインは自由です。

※過去の発刊号は <http://www.jsmea.or.jp/en/news/> をご参照ください。

6. 提出物：入稿データ A4 サイズ (PDF または ai データ)

万が一、入稿データの作成が出来ない場合はお問合せ下さい。

A4 内のデザインは自由ですが、極力下記情報をデザインに含めて下さい。

1) 企業名（企業ロゴと共に）

2) 製品名

3) 海外顧客からの問い合わせ先：(メール、電話番号等)

※ お申し込みの段階で原稿の送付は必要ありません。

掲載希望の旨のみご連絡頂ければ結構です。

7. 掲載費用：無料

8. 留意事項：今まで、JSMEA NEWS は紙印刷を行い郵送しておりましたが、電子化に伴い紙印刷は最小限に留め、主にメルマガとして顧客に電子配信しております。

9. 申し込み先 / 提出先 :

一般社団法人日本舶用工業会 業務部 担当 : 石田、山口

E-mail : [ishida@jsmea.or.jp](mailto:ishida@jsmea.or.jp), [yamaguchi@jsmea.or.jp](mailto:yamaguchi@jsmea.or.jp)

10. 提出期限 : 令和 7 年 5 月 30 日 (金)

以上

# UEC-LSJ Engine (MGO Mono-Fuel Engine)

## New Concept “JUMP”

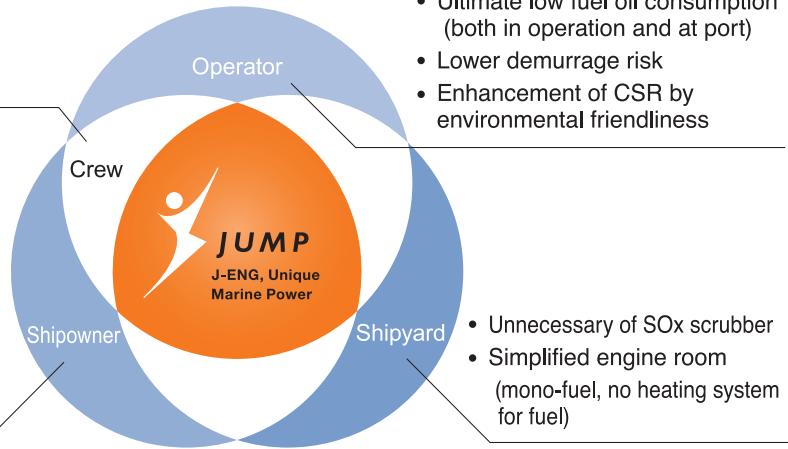
Japan Engine Corporation (J-ENG) proposes “JUMP” (J-ENG, Unique Marine Power), a new solution for the environmental regulations in 2020

Under the concept of “JUMP”, J-ENG developed the MGO mono-fuel engine, “UEC-LSJ” series which uses MGO (Marine Gas Oil) or MDO (Marine Diesel Oil).

### Benefits for all maritime stakeholders

- Easy operation
- Less maintenance work  
→ Reduction of crew tasks

- Enhanced engine reliability
- Lower demurrage risk
- Less maintenance cost



- Ultimate low fuel oil consumption (both in operation and at port)
- Lower demurrage risk
- Enhancement of CSR by environmental friendliness

- Unnecessary of SOx scrubber
- Simplified engine room (mono-fuel, no heating system for fuel)

## Feature of UEC-LSJ engine

### Fully comply with the environmental regulations of NOx, SOx, EEDI (CO2)

- Enhancement of CSR by environmental friendliness
- Reduction of NOx by water injection system

### Ultimate low fuel oil consumption (FOC)

- Approx. 5% reduction of FOC in comparison with the conventional engine by perfect combustion tuning
- Contribution to the EEDI reduction
- Additional reduction of fuel consumption during the vessel at port with no heating system

### Clean and stable fuel quality

- Enhanced engine reliability
- Lower demurrage risk
- Less maintenance costs and smaller crew tasks
- Simplified engine room
- “JUMP” provides a variety of benefits to all maritime stakeholders.

## UEC-LSJ Engine (UEC50LSJ)

To realize the concepts of “JUMP”, J-ENG has received the Nippon Foundation’s support in developing the MGO mono-fuel engine, “UEC-LSJ”.

The first 5UEC50LSJ-EGR engine was completed.

